

城里町ラーケーションパンフレット

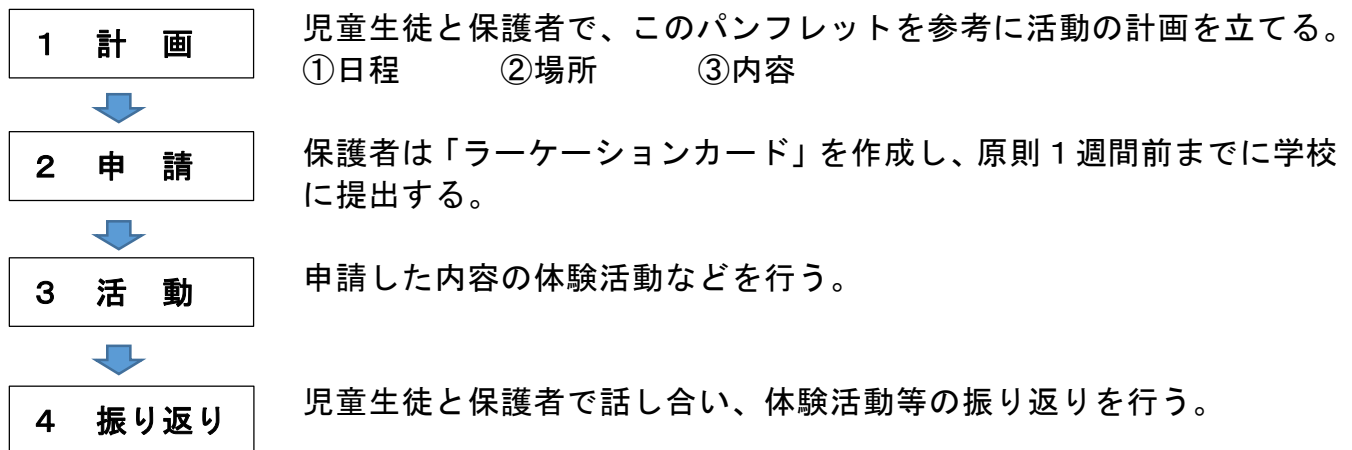
城里町教育委員会

【ラーケーションとは】

これからの社会では、自己の在り方や生き方を考えながら、課題を発見し解決していくことのできる力が求められます。そのような力を身に付けるためには、地域に出かけたり、多くの人と出会ったりする体験的・探究的な活動を通して学んでいくことが有効です。また、自己の在り方や生き方を考えるためには、家の人とゆっくりと話をする時間も大切です。思いや悩み、不安について家族と一緒に考えることで、これまでの生活を振り返り、今後を見つめる良い機会になります。

児童生徒が家の人などと一緒に、そのような時間を取ることができるよう設定したのが、年間最大5日間の「ラーケーション」です。

【ラーケーションの流れ】



【ご注意ください】

◇事前に学校に申請する必要があります。ただし、利用できない日がありますので申請前にご確認ください。

※ラーケーションを利用できない日

小中 共通	○学校式典行事の日（入学式、卒業式、始業式、終業式、修了式） ○全国学力・学習状況調査実施日 ○学力診断のためのテスト実施日 ○遠足・校外学習・宿泊学習・修学旅行の実施日 ○検診・検査実施日 ○その他学校が指定する日
小学校	○運動会・持久走大会の実施日
中学校	○中間・期末テスト実施日 ○高等学校入学学力検査日 ○体育祭・文化祭の実施日 ○中体連主催の体育大会開催期間（総体・新人戦） ○吹奏楽連盟主催のコンクール開催期間

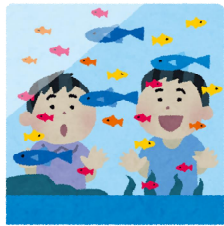
◇ラーケーションの取得により受けられなかった授業内容に関するサポートについては、欠席や出席停止・忌引の場合と同様になります。

【活動の例】

平日ならではの！水族館や博物館に行こう

興味のある施設に行き、時間をかけてじっくりと見学や体験をしてみよう。

平日は、様々な施設が休日に比べて混雑していません。



気分は研究者！レポートを書いてみよう

興味のあることや疑問をもったことについて調べ、レポートを書いてみよう。

書いたレポートをコンテストに応募してみるのもよいでしょう。



学校体験！普段の様子を見に行こう

普段の大学や専門学校の様子を見てみよう。

大学図書館や、周辺の街の雰囲気味わうのもよいでしょう。



将来について！お家の人と話してみよう

将来についての思いや悩みなどをじっくりとお家の人と話合ってみよう。

お家の人と休みを合わせてみるとよいでしょう。



◇城里町内にも、ラーケーションを活用できる自然や施設がたくさんあります。

いくつかのコース案を別紙のとおりご案内しますので、参考にしてみてください。

【Q & A】

Q 1 「ラーケーション」を利用した場合、学校は欠席になりますか。

A 1 欠席にはなりません。出席停止・忌引等の扱いになります。

Q 2 「ラーケーション」を連続して取得することはできますか。

また、残った日数は次の年度に繰り越すことはできますか。

A 2 「ラーケーション」は、連続して取得することも分散して取得することもできます。限度は年度内5日間であり、残った日を次の年度に繰り越すことはできません。

Q 3 保護者等が急きょ休みを取れることになった場合、実施の1週間前より後であっても申請することはできますか。

A 3 できます。ただし、十分に計画した上で体験活動を行ってほしいので、可能な限り早めに申請するようお願いします。

Q 4 「ラーケーション」中にケガなどをした場合、どうなりますか。

A 4 学校の管理下での活動ではないため、学校で任意加入している日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度の対象外となります。実施前に家庭で個別に保険に加入することをおすすめします。